

平成 27 年度小学生読書リーダー養成講座及び図書委員会担当教諭交流会について

1 スケジュール

7月27日(月)午前9時40分～午後3時40分

場所：宗像ユリックス図書館

講座内容 (児童)

開講式

説明『図書館ってどんなところ？』

- ・ 図書館の役割や「本の分類」について学ぶ

実習『司書の仕事を体験しよう レファレンス』

- ・ グループに分かれて、調べものの課題に取り組む
- ・ 調べた結果を発表

実習『ポップを使って本のPRをしよう』

- ・ 本を紹介するポップカードを作成(現在ユリックス図書館に展示)

館内見学

- ・ 閉架書庫などを見学

実習『司書の仕事を体験しよう カウンターの仕事』

- ・ 本の返却、配架、書架整理を体験

読み聞かせ用の絵本選び

説明『絵本の読み聞かせ』

- ・ ボランティア(市内読書推進ボランティア団体)6人から、読み聞かせの方法について学ぶ



説明会 (教諭)

図書委員会担当教諭交流会

講師：久保謙司(市教育子ども部子ども育成課 社会教育主事)

- ・ 図書委員会及び読書リーダーの役割
- ・ 図書館教育推進計画における読書リーダーの位置づけ
- ・ 各校の課題や取り組み、読書リーダーの活用方法等についての意見交換

視察

- ・ 児童の実習の様子を自由参観



8月5日(水)午前9時40分～午後12時15分

場所：メイトム宗像

講座内容 (児童)

実習『絵本の読み聞かせにチャレンジ!』

- ・ 前回指導を受けたボランティアから、読み聞かせの実践的なアドバイスを受ける

交流会『今後の活動に向けて』

- ・ 2学期からの各学校での活動に向けて意見交換

「読書リーダー認定書」授与 / 閉講式



2 参加人数

児童: 32人(地島小学校を除く全校参加) 地島小については、別日程で実施

教諭: 26人(教諭15人、学校図書司書11人)

3 今後の予定

- ・ 各学校での活動

2学期以降、各学校において、読書リーダーと図書委員会の児童を中心に、全校的に読書推進活動をする

- ・ 第6回図書館まつりにスタッフとして参加 希望者のみ

平成27年11月22日(日) 宗像ユリックスで開催

- ・ 報告書の提出

各学校で読書リーダーが活動した内容について12月末に報告書を提出

- ・ 第15回わくわく体験報告会に参加 希望者のみ

平成28年1月23日(土) メイトム宗像で開催

講座の感想(児童アンケートから抜粋)

- ・ 私は図書館が学術機関だということを初めて知りました。これからも図書館をいろいろな場面で活用したいと思いました。
- ・ 私が一番むずかしいなと思ったのは、レファレンスの仕事です。たくさんある本の中からテーマに合ったものを見つけることは思っていたより大変な仕事でした。
- ・ レファレンスで、質問に合った本をさがすことは思ったよりむずかしかったです。学校でも、だれかに質問をされたら、それに合った本をさがして、しょうかいしてあげられたらいいと思いました。
- ・ カウンターでは本の貸し借りがかんたんにできてすごいと思いました。本を本だにもどすのは大変だったので司書の人の大変さがよく分かりました。
- ・ パソコンで借りたり返したりすることは学校と似ていた。でも、一人でも少し大変だったから、たくさんの人にいつでもすぐ対応してくれる図書館の人はすごいなと思いました。
- ・ できあがったポップを見て、だれかが「この本を読んでみたい」と思ってくれたらうれしいです。学校でもいろいろな本をしょうかいしてみたいです。
- ・ グループ全員の前で読み聞かせをして、とてもきん張したけど練習していたことが役に立ったと思いました。初めて練習したときに比べて、ゆっくり読めたのでよかったです。他の人の読み聞かせも、口が大きく開いて声をはっきりしていたので見習いたいです。
- ・ 読み聞かせをする人が、はっせい練習や読む練習をしていたことを初めて知りました。ただ読んでるだけだと思っていたけど、練習したり相手が見やすいように工夫したり、読み聞かせがこんなにむずかしいとは思っていなかったのだから読み聞かせをしている人はすごいなと思いました。
- ・ 本は楽しいから読むと自分はちゃんと分かった。本はみんなの心を動かすということを改めて知った。ぼくは最初、たかが本と思っていたことが大きく変わった。

